

外用鎮痛消炎薬

第2類医薬品

バンテリン[®]パップS

△使用上の注意

⊗してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。(3) 15歳未満の小児。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目の周囲、粘膜等。(2) 湿疹、かぶれ、傷口。(3) みずむし・たむし等又は化膿している患部。

3. 連続して2週間以上使用しないでください

⊗相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感、皮下出血

3. 5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

■成分・分量(膏体100g中)

インドメタシン0.5g〔添加物〕ポリビニルアルコール(部分けん化物)、ヒマシ油、ゼラチン、カオリン、l-メントール、尿素、エデト酸Na、グリセリン、カルメロースNa、ポリアクリル酸部分中和物、D-ソルビトール、酒石酸、酸化チタン、ジヒドロキシアルミニウム アミノアセテート、メタリン酸Na、ポリソルベート80、アジピン酸ジイソプロピル、マクロゴール

本製品に関するお問い合わせは、お買い求めのお店又は
興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センターへお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL03-3279-7755 FAX03-3279-7566
電話受付時間：月～金(祝日を除く)9:00～17:00

副作用被害救済制度の問合せ先：(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html> ☎ 0120-149-931

(1枚14cm×10cm)

保湿チャック付き(パップ剤の乾燥を防ぎます。)

この外箱は本剤とともに保管し、使用の際には、よくお読みください。

■効能・効果

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

■用法・用量

ライナー(プラスチックフィルム)をはがし、1日2回を限度として患部に貼付してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。(2) 本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。(3) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭きとってから使用してください。(4) 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密封して保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)(4) 品質保持のため、開封後の未使用分は薬袋に入れ、開口部のチャックをきちんとしめて密封し、保管してください。(5) 使用期限(外箱及び薬袋に記載)をすぎた製品は使用しないでください。

上手な貼り方

1

片方のフィルムをはがしてください。



2

粘着面を患部に貼り、残りのフィルムをはがしながら貼ってください。



製造販売元 興和株式会社 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
製 造 テイカ製薬株式会社 富山市荒川一丁目3番27号

